

千歳の名所 インディアン水車



また、インディア  
ン地区があるコロ  
ラド川流域では北  
欧からの移住者達  
がサケを捕獲して  
いたにもかかわらず、  
なせだか昭和  
46年頃から「イン  
ディアン水車」  
との呼び名が一般  
化したようである。

千歳の名所「インディ  
アン水車」をご存知で  
すか？

遡ること131年前  
の明治19年、北海道庁  
初代水産課長の伊藤一  
隆が調査のためアメリ  
カ西海岸コロムビア川  
で初めてインディアン  
水車を見た事に始まり  
日本に紹介された。帰  
国後、サケの天然ふ化  
場として古くから知ら  
れていた千歳郡烏柵舞  
村(うさくまいむら)

付近を調査、選定し明  
治20年にサケのふ化事  
業が始まった。その後  
明治29年に現在の千歳  
橋上流に移転し、初め  
てインディアン水車を  
設置、明治30年に根志  
越に移動、平成6年サ  
ケのふるさと館オープ  
ンに合わせ現在地に設  
置された。  
本来、日本では捕魚  
車として紹介された。

航空生徒20期として昭  
和49年に入隊し、生徒  
隊で初めてラグビーと  
出会い見た事のない楕円  
のボールが面白そうに  
見え入部。体の小さい  
私にとっては体力・走  
力もなく、走っては置  
いて行かれ、当たって  
は跳ね返され、とても  
きつく、痛いスポー  
ツでラグビーを選択  
した事を後悔する事  
も。また、腰椎を痛  
めた為、練習も出来



なくなり部活動をや  
りきったという達成  
感がないまま昭和53  
年生徒隊卒業を迎え  
ました。

初任地は第2航空団装備  
隊無線小隊配属、今ま  
で満足できなかったラ  
グビーを再度、本格的  
に挑戦するため千歳基地  
ラグビー部に入部した。  
ところが当時の千歳基地  
の活気とは裏腹に人事異  
動等で部員は5名程度に  
激減、残った部員で募  
集活動に奮闘し何とか試

合の人数が揃うようなチ  
ムでした。市内の高校  
生にも負ける弱小チー  
ムでしたが、練習後の  
シルバークウイングでの  
一杯が楽しい活気あるチ  
ムだった。年々、新人  
を含め全体がレベルアッ  
プ、道内の公式戦等で  
結果を出せるチームと  
なり、現在の千歳基地  
ラグビー部に繋がって  
いる。私個人も北海道  
代表として2度国体に参  
加し、オール航空の一  
員として空自初の米国遠  
征に参加。また、レフ  
リーの資格を取得し、  
自衛隊の大会、道内の  
公式戦等のレフリーと  
して各地域で大会支援を  
してきました。選手、  
レフリーとして沢山の  
人と出会い共に汗を流し、  
沢山の感動と思い出を作  
ることが出来ました。  
振り返ってみると15歳  
でラグビーと出会い、  
定年後の現在もレフリー  
として、また不感クラ  
ブ(40歳以上のチーム)  
の選手として週末は  
グラウンドをワクワク  
しながら走り回って  
います。

トライという目標が成し  
遂げられるスポーツで  
す。この自己犠牲の精  
神こそが「One for all,  
All for one」に繋  
がり、そこには責任と  
チームメイトに対する  
尊敬が生まれ、社会の  
一隅を照らす人としての  
根幹を教えてくれるスポ  
ーツだと思えます。この  
素晴らしい事を伝えたく定  
年するまでラグビー部  
に関わってきたのかも  
しれません。

ラグビーの魅力や  
自分ながらに考え、  
たどり着いた結論は  
「自己犠牲の精神」  
だと考えます。ラグ  
ビーはトライという  
ゴールに向かって身  
を挺して自分の仕事  
と責任を果たし、仲  
間にボールを繋いで



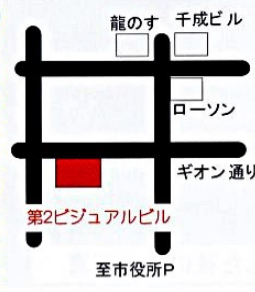
賛助会員の紹介



古澤 登志子  
「当時若  
かった人も  
今では連隊  
長や師団長  
になった人  
もいます」と母親のよ  
うに目を細めて話して  
くれる吉澤さん。

お店は39年前に妹と  
一緒に始め、名前は川  
端康成の京都を舞台に  
した姉妹の物語「古都」  
から頂きました。

以来、地本募集相談  
員や防衛協会会員を歴  
任、また壁に飾られた  
数多くの識別帽がお店  
の歴史を物語る。



90分飲み放題(5人以上)  
二五〇〇〜三〇〇〇円  
清水町2丁目14-2 第2ビジュアルビル3F  
営業:21時ごろ~27時位 23-4086

千鷲会の会員

9月20日  
正会員 62名  
賛助会員  
個人 14  
団体 18

各紹介

- 5月 小林 公彦(基聲)
- 6月 久木野 勝(基聲)
- 7月 田中 歩(監理)
- 賛助会員新入会
- 6月 小山 祥子(栃)
- 9月 千歳エアポルト

- 物故会員
- 6月 菊池 昭男末
- 6月 谷岡 徳三(富)
- 7月 大澤 辰雄北
- 8月 山田 章平(白)
- 8月 笹原 四海若
- 9月 笠原泰次郎(弥)

謹んでご冥福を  
お祈り申し上げます

お知らせ  
投稿記事の募集  
「千鷲会だより」は  
皆様方を紹介したし  
趣味、ホランティ  
筆、エピソード等、  
も結構です。  
お待ちしております。